

請願 第34号

受付 令和元年 5月23日

付託 令和元年 6月 3日

小貝川に橋の設置を求める請願

紹介議員 遠山智恵子

・請願趣旨

以前、久賀小と藤代小が統廃合するという話がありましたが、その時「あの交差点を小学生が通るの！そんな大変な事！今でも混雑しているのに！」と、そう思ったものです。

あれから数年経過し、紫水に住んでいる孫をちょっとした間預かることになり、久賀小への送り迎えをすることになりました。

朝、久賀小に送るときに交差点を通るのですが、やはり大変な混雑でした。

紫水高校に行く学生、反対側の藤代中学校に行く学生、通勤の車、1回の信号待ちでは通りきれず2～3回待つのです。警察の方が、紫水高の先生が、藤代中の先生が、皆さん朝の忙しい中交通整理を行っています。

ここは何とかしてほしい、どうすれば良いものかと考えた末「そうだ、橋を掛けてもらえば良い」と思いました。

しかし、単に橋を掛ければ良いと考えますが、いろいろ大変な手続きが必要であり、今すぐにとっても難しいとは思いますが、でも事故が起きてしまってからでは遅く「こんな混んでいる危ない所を通させたくなかった」と言っても、その時はもう遅いのです。

安全な通学路、これは親にとって切実な願いです。

以上、地方自治法第124条の規定により、以下の事項を請願いたします。

・請願事項

小貝川の小貝川橋から上流部紫水地域までの間に橋の設置を求めます。

令和元年 5月23日

請願者代表

住所 取手市櫛木 441-22

氏名 本間 利子ほか 475 人

取手市議会議長 殿